

車いすバスケットネット中継成功

【美幌】第四十四回北海道障害者スポーツ大会

(道障害者スポーツ振興協会など主催)の車いすバスケットボール競技が六日、町スポーツセンターで行われた。熱戦の様子はインターネットを通じてモバイル中継され、全国から約二万件ものアクセスがあった。

全道八チームがトーナメントで戦ったゲームでは、選手たちは機敏な車いす操作とパス回しで速攻を展開。次々とシュートを決めた。激しくぶつかり合っただけでなく、素早く起き上

り反転攻撃を仕掛けるなど、レベルの高いプレーに観客席から盛んな拍手が送られた。

試合の様子は町などで豪・JALライブの選りすぐるモバイルライブ中継した。

開会式ではテレビ電話を通じて女子バスケットにいる選手の家族からもボール社会人リーグの強豪・JALライブの選りすぐるモバイルライブ中継した。

中継した。札幌や函館など遠隔地を通じて女子バスケットにいる選手の家族からもボール社会人リーグの強豪・JALライブの選りすぐるモバイルライブ中継した。

豪・JALライブの選りすぐるモバイルライブ中継した。

選りすぐるモバイルライブ中継した。

選りすぐるモバイルライブ中継した。

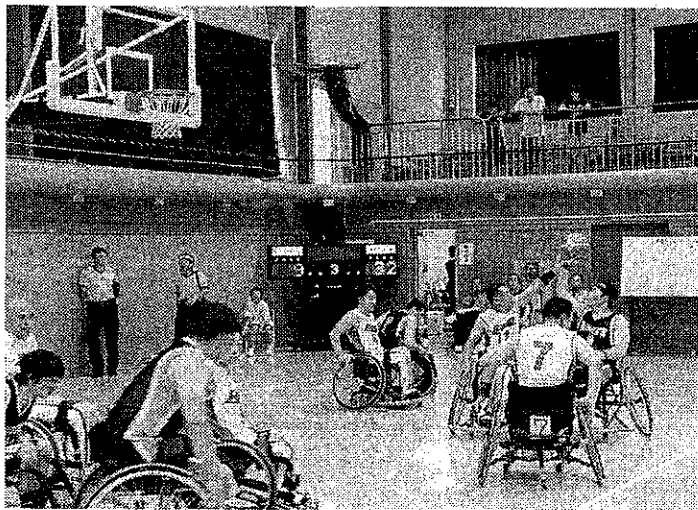
選りすぐるモバイルライブ中継した。

美幌の大会 全試合を全国へ

アクセス2万件

継実行委員会(委員長・大庭康二町長)のメンバー二十人がホームビデオカメラとテレビ電話機能付き携帯電話で撮影。動画をインターネットの専用ホームページ(H.P)などにリアルタイムで配信。約二万件というアクセス数を大庭町長は「多くの人が見ていただき大成功。今後、モバイル中継の活用方法をさらに検討していきたい」と喜んで

(佐藤仁)



熱戦が繰り広げられた、障害者スポーツ大会の車いすバスケットボール競技